

2025年度 法学部 学部長賞・学部賞

【2024年度1年次～3年次対象】

神戸学院大学法学部は、学生の資格試験および公務員試験の受験を奨励し、合格した場合にはその功績を讃えることを目的として、以下の通り、資格試験および公務員試験に合格した者を学部長賞および学部賞として表彰する。

	資格試験	公務員試験 (いずれも大卒程度等試験とする)
学部長賞	公認会計士試験、司法書士試験、税理士試験、不動産鑑定士試験、弁理士試験、TOEIC 810 点以上、TOEFL (iBT) 80 点以上、IELTS 6.0 点以上	国立国会図書館職員総合職、国家公務員総合職、裁判所職員総合職、家庭裁判所調査官補、参議院事務局職員総合職、衆議院事務局職員総合職、衆議院法制局職員総合職、参議院法制局職員総合職
学部賞	行政書士試験、社会保険労務士試験、通関士試験、法学検定試験アドバンスト〈上級〉、TOEIC700 点以上、TOEFL (iBT) 70 点以上、IELTS 5.0 点以上	外務省専門職、教員採用試験(国立・公立の学校に限る)、国税専門官、国立国会図書館職員一般職、国立大学法人等職員、国家公務員一般職、裁判所職員一般職、財務専門官、衆議院事務局職員一般職、防衛省専門職、法務省専門職(法務教官、矯正心理専門職、保護観察官)労働基準監督官、都道府県・東京都特別区・市町村の一般行政職又はそれに相当する職種(例えば、教育事務職、警察事務職など)

副賞：学部長賞 5万円(図書券) 学部賞 2万円(図書券)

申請資格：2024年度に法学部1、2、3年次生のいずれかであった者であり、2024年度中に上記試験に合格した者。

資格試験合格に基づく応募回数の上限は設けない。(ただし、同一の資格試験については、1年次から4年次を通じて学部長賞・学部賞それぞれ1回の表彰を上限とする。)

なお、これらの資格の取扱については、「法学総合科目」の単位認定における取扱と異なるので注意すること。

公務員試験合格に基づく応募回数の上限は1回とする。(合格した職種に就職するか否かは問わない。)

但し、過去に神戸学院大学学則第48条及び第49条の定める懲戒を受けたことがある者を除く。

選考方法：上記各試験に合格した者のうち、申請時の前年度のGPA1.75以上の者が表彰の対象となる。(学業成績は奨励生選考基準〔別表1学業成績の評価方法、方式〕の定める方法により評価する。)

また、申請書の記載内容についての審査を行い、所定の記入方法を遵守し

ていない、記載内容が不十分である等、表彰するに不相当と認められるような場合には、表彰しない。なお、提出された申請書に不備があった場合には、訂正を求めることがある。

申請期間：2025年4月25日（金）～5月23日（金）（土・日・祝は除く）
なお、2026年1月～2月に卒業年次の学生（2026年3月に卒業を予定している者であり、2025年度中に上記試験に合格した者）を対象とする学部長賞・学部賞の申請期間を設定予定である。

申請場所：B号館4階 法学部長室（9:00～17:00まで）

申請方法：所定の申請書に合格証書等のコピーを添えて提出。（なお、申請書は添付ファイルの書式を使用し、黒のボールペンで記入すること。）

表彰日時：2025年7月予定
（表彰日時・場所の詳細については、別途掲示等で告知する。）

〔別表1 学業成績の評価方法、方式〕※法学部抜粋

		法学部
評 価	S	4点
	A	3点
	B	2点
	C	1点
	D	0点
	/	0点
計算式	{単位数 × 評価}の合計 / 履修単位数合計	
備考	教職科目は除く。 N（認定）は対象外とする。	